

平成29年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

平成29年4月28日

上場会社名 SBIホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 8473 URL <http://www.sbigroup.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 北尾 吉孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員常務 (氏名) 森田 俊平 TEL 03-6229-0100

定時株主総会開催予定日 平成29年6月29日 配当支払開始予定日 平成29年6月9日

有価証券報告書提出予定日 平成29年6月29日

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期の連結業績（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	261,939	0.1	43,139	△17.4	28,303	△22.8	32,455	△4.9	32,806	92.3
28年3月期	261,744	5.8	52,227	△17.2	36,666	△6.7	34,115	△25.4	17,063	△71.9

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	収益 税引前利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	159.38	146.52	8.7	1.2	16.5
28年3月期	160.83	147.94	9.0	1.6	20.0

(参考) 持分法による投資損益 29年3月期 2,849百万円 28年3月期 1,583百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	3,850,001	415,524	377,992	9.8	1,856.47
28年3月期	3,126,784	419,063	371,590	11.9	1,792.08

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	△17,952	2,437	159,467	391,572
28年3月期	32,478	11,179	△76,230	248,050

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
28年3月期	—	10.00	—	35.00	45.00	9,393	28.0	2.5
29年3月期	—	10.00	—	40.00	50.00	10,153	31.4	2.7
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

平成30年3月期における配当予想額は未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりませんが、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な業績予想が可能となった場合には、速やかにその開示を行う予定であります。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

29年3月期	224,561,761株	28年3月期	224,561,761株
29年3月期	20,954,080株	28年3月期	17,211,580株
29年3月期	203,627,774株	28年3月期	212,117,299株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成29年3月期の個別業績（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	39,524	51.5	12,997	136.5	9,464	601.5	5,659	64.0
28年3月期	26,086	△17.6	5,497	37.2	1,349	△41.2	3,452	△84.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期	27.79	25.21
28年3月期	16.27	14.81

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	667,836	667,836	350,122	350,122	52.4	1,719.31
28年3月期	630,092	630,092	358,593	358,593	56.9	1,728.93

(参考) 自己資本 29年3月期 350,064百万円 28年3月期 358,494百万円

(注) 個別業績における財務数値につきましては、日本基準に基づいております。

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。また、この説明会で配布した資料、動画等につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成29年4月28日・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況	3
(3) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結持分変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表注記	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(事業セグメント)	10
(収益)	11
(1株当たり当期利益)	11
(重要な後発事象)	11

※ 本決算短信の添付資料においては、前連結会計年度を「前期」、当連結会計年度を「当期」と記載しております。

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の経営成績につきましては、収益が261,939百万円(前年同期比0.1%増加)、税引前利益は43,139百万円(同17.4%減少)、親会社の所有者に帰属する当期利益は32,455百万円(同4.9%減少)となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、前期まで「アセットマネジメント事業」に含めていた一部の子会社(SBI AXES株式会社他)については、当期から「金融サービス事業」に含めております。このため、前期についても当期のセグメント構成に合わせて組み替えております。

	収益			税引前利益		
	前期	当期		前期	当期	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金融サービス事業	166,208	176,989	6.5	50,806	48,853	(3.8)
アセットマネジメント事業	91,543	80,392	(12.2)	17,649	13,940	(21.0)
バイオ関連事業	4,021	5,530	37.5	(6,572)	(9,574)	—
計	261,772	262,911	0.4	61,883	53,219	(14.0)
その他	2,259	883	(60.9)	(835)	(830)	—
消去又は全社	(2,287)	(1,855)	—	(8,821)	(9,250)	—
連結	261,744	261,939	0.1	52,227	43,139	(17.4)

(%表示は対前期増減率)

(金融サービス事業)

証券関連事業、銀行業、保険事業を中核とした多様な金融関連事業を行っております。

当期における収益は176,989百万円(同6.5%増加)、税引前利益は48,853百万円(同3.8%減少)となりました。

(アセットマネジメント事業)

国内外のIT、バイオ、環境・エネルギー及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業、海外における金融サービス事業及び金融商品の情報提供等を行う資産運用サービス事業を行っております。

当期における収益は80,392百万円(同12.2%減少)、税引前利益は13,940百万円(同21.0%減少)となりました。

(バイオ関連事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)(※)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業を行っております。

当期における収益は5,530百万円(同37.5%増加)、税引前利益は9,574百万円の損失(前年は6,572百万円の損失)となりました。

(※)5-アミノレブリン酸(ALA)とは、体内のミトコンドリアで作られるアミノ酸で、ヘムやシトクロムと呼ばれるエネルギー生産に関与するたんぱく質の原料となる重要な物質ですが、加齢に伴い生産性が低下することが知られています。ALAは、焼酎粕や赤ワイン、高麗人参等の食品にも含まれるほか、植物の葉緑体原料としても知られています。

(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況

当期末の総資産は3,850,001百万円となり、前期末の3,126,784百万円から723,217百万円の増加となりました。また、資本は前期末に比べ3,539百万円減少し、415,524百万円となりました。

なお、当期末の現金及び現金同等物残高は391,572百万円となり、前期末の248,050百万円から143,522百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、17,952百万円の支出(前期は32,478百万円の収入)となりました。これは主に、「顧客預金の増減」が87,149百万円の収入及び「税引前利益」が43,139百万円の収入となった一方で、「営業債権及びその他の債権の増減」が105,238百万円の支出及び「営業投資有価証券の増減」が29,362百万円の支出となったこと等の要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,437百万円の収入(前期は11,179百万円の収入)となりました。これは主に、「投資有価証券の取得による支出」が66,523百万円となった一方で、「投資有価証券の売却及び償還による収入」が62,854百万円及び「貸付金の回収による収入」が7,091百万円となったこと等の要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、159,467百万円の収入(前期は76,230百万円の支出)となりました。これは主に、「社債の償還による支出」が74,930百万円及び「長期借入金の返済による支出」が25,574百万円となった一方で、「短期借入金の純増減額」が161,178百万円の収入、「社債の発行による収入」が102,325百万円及び「長期借入による収入」が30,462百万円となったこと等の要因によるものであります。

(3) 今後の見通し

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を図るため、2013年3月期から国際会計基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

	前期末 (2016年3月31日)	当期末 (2017年3月31日)
	百万円	百万円
資産		
現金及び現金同等物	248,050	391,572
営業債権及びその他の債権	369,006	472,128
証券業関連資産		
預託金	1,139,908	1,399,851
信用取引資産	516,843	617,550
その他の証券業関連資産	251,924	315,640
証券業関連資産計	1,908,675	2,333,041
その他の金融資産	29,215	30,050
営業投資有価証券	118,886	111,067
その他の投資有価証券	173,907	186,512
持分法で会計処理されている投資	43,853	90,394
投資不動産	12,027	7,105
有形固定資産	11,778	10,498
無形資産	188,454	185,493
その他の資産	22,607	28,392
繰延税金資産	326	3,749
資産合計	3,126,784	3,850,001
負債		
社債及び借入金	324,585	518,977
営業債務及びその他の債務	38,759	52,887
証券業関連負債		
信用取引負債	85,677	135,698
有価証券担保借入金	344,423	399,673
顧客からの預り金	573,957	738,144
受入保証金	533,862	600,621
その他の証券業関連負債	222,424	304,476
証券業関連負債計	1,760,343	2,178,612
顧客預金	386,027	485,827
保険契約負債	154,133	147,573
未払法人所得税	7,066	10,040
その他の金融負債	12,899	14,663
その他の負債	13,396	11,946
繰延税金負債	10,513	13,952
負債合計	2,707,721	3,434,477
資本		
資本金	81,681	81,681
資本剰余金	145,735	128,004
自己株式	(19,132)	(23,801)
その他の資本の構成要素	17,107	22,720
利益剰余金	146,199	169,388
親会社の所有者に帰属する持分合計	371,590	377,992
非支配持分	47,473	37,532
資本合計	419,063	415,524
負債・資本合計	3,126,784	3,850,001

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

	前期 (自2015年4月1日 至2016年3月31日)	当期 (自2016年4月1日 至2017年3月31日)
	百万円	百万円
収益	261,744	261,939
費用		
金融収益に係る金融費用	(15,836)	(14,543)
売上原価	(83,692)	(98,982)
販売費及び一般管理費	(96,646)	(95,970)
その他の金融費用	(4,442)	(3,477)
その他の費用	(10,484)	(8,677)
費用合計	(211,100)	(221,649)
持分法による投資利益	1,583	2,849
税引前利益	52,227	43,139
法人所得税費用	(15,561)	(14,836)
当期利益	36,666	28,303
当期利益の帰属		
親会社の所有者	34,115	32,455
非支配持分	2,551	(4,152)
当期利益	36,666	28,303
1株当たり当期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	160.83	159.38
希薄化後(円)	147.94	146.52

連結包括利益計算書

	前期 (自2015年4月1日 至2016年3月31日)	当期 (自2016年4月1日 至2017年3月31日)
	百万円	百万円
当期利益	36,666	28,303
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	301	124
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	(18,349)	680
持分法適用会社のその他の包括利益に 対する持分	(1,555)	3,699
税引後その他の包括利益	(19,603)	4,503
当期包括利益	17,063	32,806
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	14,750	38,082
非支配持分	2,313	(5,276)
当期包括利益	17,063	32,806

(3) 連結持分変動計算書

	親会社の所有者に帰属する持分							資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金	合計	非支配 持分	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2015年4月1日残高	81,681	148,676	(5,137)	36,934	121,337	383,491	47,124	430,615
当期利益	—	—	—	—	34,115	34,115	2,551	36,666
その他の包括利益	—	—	—	(19,365)	—	(19,365)	(238)	(19,603)
当期包括利益合計	—	—	—	(19,365)	34,115	14,750	2,313	17,063
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	4,663	4,663
剰余金の配当	—	—	—	—	(9,715)	(9,715)	(9,406)	(19,121)
自己株式の取得	—	—	(15,030)	—	—	(15,030)	—	(15,030)
自己株式の処分	—	111	1,035	—	—	1,146	—	1,146
支配喪失を伴わない子会社に 対する所有者持分の変動	—	(3,052)	—	—	—	(3,052)	2,779	(273)
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	(462)	462	—	—	—
2016年3月31日残高	81,681	145,735	(19,132)	17,107	146,199	371,590	47,473	419,063
当期利益	—	—	—	—	32,455	32,455	(4,152)	28,303
その他の包括利益	—	—	—	5,627	—	5,627	(1,124)	4,503
当期包括利益合計	—	—	—	5,627	32,455	38,082	(5,276)	32,806
連結範囲の変動	—	(4)	—	—	—	(4)	(1,294)	(1,298)
剰余金の配当	—	—	—	—	(9,280)	(9,280)	(35,612)	(44,892)
自己株式の取得	—	—	(8,019)	—	—	(8,019)	—	(8,019)
自己株式の処分	—	304	3,350	—	—	3,654	—	3,654
支配喪失を伴わない子会社に 対する所有者持分の変動	—	(18,031)	—	—	—	(18,031)	32,241	14,210
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	(14)	14	—	—	—
2017年3月31日残高	81,681	128,004	(23,801)	22,720	169,388	377,992	37,532	415,524

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前期 (自2015年4月1日 至2016年3月31日)	当期 (自2016年4月1日 至2017年3月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	52,227	43,139
減価償却費及び償却費	11,103	10,690
持分法による投資利益	(1,583)	(2,849)
受取利息及び受取配当金	(72,238)	(80,891)
支払利息	20,278	18,019
営業投資有価証券の増減	(6,449)	(29,362)
営業債権及びその他の債権の増減	(58,514)	(105,238)
営業債務及びその他の債務の増減	(13,890)	15,233
証券業関連資産及び負債の増減	19,882	(6,275)
顧客預金の増減	59,883	87,149
その他	(10,562)	(17,663)
小計	137	(68,048)
利息及び配当金の受取額	71,537	79,991
利息の支払額	(19,860)	(16,106)
法人所得税の支払額	(19,336)	(13,789)
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,478	(17,952)

	前期 (自2015年4月1日 至2016年3月31日)	当期 (自2016年4月1日 至2017年3月31日)
	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	(7,223)	(6,241)
投資有価証券の取得による支出	(57,693)	(66,523)
投資有価証券の売却及び償還による収入	70,533	62,854
子会社の取得による支出	(3,222)	(1,968)
子会社の売却による収入	550	3,344
貸付による支出	(1,806)	(4,182)
貸付金の回収による収入	1,942	7,091
その他	8,098	8,062
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,179	2,437
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	(108,085)	161,178
長期借入による収入	59,690	30,462
長期借入金の返済による支出	(30,146)	(25,574)
社債の発行による収入	56,103	102,325
社債の償還による支出	(24,088)	(74,930)
非支配持分からの払込みによる収入	91	222
投資事業組合等における非支配持分からの出資受入による収入	8,244	20,234
配当金の支払額	(9,684)	(9,266)
非支配持分への配当金の支払額	(381)	(378)
投資事業組合等における非支配持分への分配金支払額	(8,827)	(35,266)
自己株式の取得による支出	(15,030)	(8,019)
非支配持分への子会社持分売却による収入	47	1,032
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(4,486)	(5,112)
その他	322	2,559
財務活動によるキャッシュ・フロー	(76,230)	159,467
現金及び現金同等物の増減額	(32,573)	143,952
現金及び現金同等物の期首残高	290,826	248,050
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(10,203)	(430)
現金及び現金同等物の期末残高	248,050	391,572

(5) 連結財務諸表注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(事業セグメント)

当企業グループは、インターネットを通じた金融に関する事業や国内外への投資に関する事業を中核に据えた総合金融グループとして事業を展開しており、これらに21世紀の成長産業として期待されるバイオ関連事業を加えた主要3事業を報告セグメントとしております。

当企業グループの報告セグメントは、当企業グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

報告セグメントの主な事業内容は、次のとおりであります。

金融サービス事業

証券関連事業、銀行業、保険事業を中核とした多様な金融関連事業を行っております。

アセットマネジメント事業

国内外のIT、バイオ、環境・エネルギー及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業、海外における金融サービス事業及び金融商品の情報提供等を行う資産運用サービス事業を行っております。

バイオ関連事業

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業を行っております。

その他には、不動産事業などが含まれておりますが、当期の報告セグメントと定義付けるための定量的な基準値を満たしておりません。

消去又は全社には、特定の事業セグメントに配賦されない損益及びセグメント間の内部取引消去が含まれております。なお、セグメント間の内部取引価格は市場実勢価格に基づいております。

当企業グループの報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、前期まで「アセットマネジメント事業」に含めていた一部の子会社(SBI AXES株式会社他)については、当期から「金融サービス事業」に含めております。このため、前期についても当期のセグメント構成に合わせて組み替えております。

前期(自2015年4月1日 至2016年3月31日)

	金融サービス事業	アセットマネジメント事業	バイオ関連事業	計	その他	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
収益	166,208	91,543	4,021	261,772	2,259	(2,287)	261,744
税引前利益	50,806	17,649	(6,572)	61,883	(835)	(8,821)	52,227

当期(自2016年4月1日 至2017年3月31日)

	金融サービス事業	アセットマネジメント事業	バイオ関連事業	計	その他	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
収益	176,989	80,392	5,530	262,911	883	(1,855)	261,939
税引前利益	48,853	13,940	(9,574)	53,219	(830)	(9,250)	43,139

(収益)

収益の内訳は次のとおりであります。

	前期	当期
	(自2015年4月1日 至2016年3月31日)	(自2016年4月1日 至2017年3月31日)
	百万円	百万円
収益		
金融収益		
受取利息 (注)	70,054	79,463
受取配当金	2,118	1,524
FVTPLの金融資産から生じる収益	14,057	10,776
トレーディング損益	18,892	17,686
その他	854	58
金融収益合計	105,975	109,507
保険契約から生じる収益	48,922	55,605
役務の提供等による収益	75,296	70,710
その他	31,551	26,117
収益合計	261,744	261,939

(注) 金融収益の受取利息は、償却原価で測定される金融資産から生じるものであります。

(1株当たり当期利益)

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益は次の情報に基づいて算定しております。

	前期	当期
	(自2015年4月1日 至2016年3月31日)	(自2016年4月1日 至2017年3月31日)
	百万円	百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益		
基本的	34,115	32,455
調整：転換社債型新株予約権付社債	373	435
希薄化後	34,488	32,890
加重平均株式数		
基本的 (株)	212,117,299	203,627,774
調整：ストック・オプション (株)	980,540	206,932
調整：転換社債型新株予約権付社債 (株)	20,030,713	20,645,516
希薄化後 (株)	233,128,552	224,480,222
1株当たり当期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的 (円)	160.83	159.38
希薄化後 (円)	147.94	146.52

(注) 逆希薄化効果を有するストック・オプションは、希薄化後1株当たり利益の計算に含まれておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。